

## 総合調査報告書『日米関係をめぐる動向と展望』を刊行しました

国立国会図書館調査及び立法考査局は、平成 24 年から平成 25 年にかけて「日米関係をめぐる動向と展望」と題して総合調査を行い、構造的な転換点を迎つつあるアジア・太平洋地域の国際状況との関連の中で日米関係について分析し、この度、報告書を取りまとめました。報告書はホームページで全文を公開しています。



### ■ 報告書の内容

第 I 部は、平成 25 年 2 月に開催した国際政策セミナーの講演記録です。2 期目に入ったオバマ政権の対アジア政策や日米関係の重要性について、気鋭の国際政治学者であるアンドリュー・オロス氏（米国ワシントン・カレッジ准教授）による基調講演とそれに基づくパネリストとのディスカッションの記録を掲載しています。



第 II 部は、4 本の調査論文を収録し、米国から見た東アジア、米軍基地をめぐる視点、沖縄米軍をめぐる日米関係及び中国から見た日米関係について考察しています。また、資料として、日米関係をめぐる出来事を整理した年表を付しています。

(アンドリュー・オロス氏)

### 国立国会図書館の「総合調査」とは

国立国会図書館は、国会の国政審議を補佐する役割を担っています。調査及び立法考査局は、国政上の重要課題について、分野横断的に、様々な手法により調査・分析を行う「総合調査」を実施しています。

直近の調査テーマ：「技術と文化による日本の再生」「世界の中の中国」「持続可能な社会の構築」「国際比較にみる日本の政策課題」

(参考 『日米関係をめぐる動向と展望』 目次)

## はじめに

### 解説

日米関係を考える三つの視点

## 第Ⅰ部 「2012年アメリカ大統領選後の日米関係の展望」国際政策セミナー記録

基調講演プレゼンテーション資料

基調講演「日米関係緊密化の重要性 ―重層的な移行が進む時代において―」

パネルディスカッション

## 第Ⅱ部 日米関係をめぐる諸相

1 米国世論に見るアジア観

2 基地問題をめぐる視点 ―近年の米国の研究を中心に―

3 沖縄米軍の訓練移転をめぐる諸問題 ―実弾砲撃訓練の事例を中心に―

4 中国からみた日米関係 ―「話語権」概念による一視角―

資料：「日米関係をめぐる動向と展望」関連年表

## おわりに

### ■入手方法

報告書は、国会議員、都道府県立図書館等に配付します。

また、国立国会図書館のホームページにPDF ファイルを掲載しています。

URL :

<http://www.ndl.go.jp/jp/data/publication/document/2013/index.html>

国立国会図書館トップ>国会関連情報>『調査資料』>2013年刊行分



国際政策セミナー パネルディスカッションの様子

### ■お問い合わせ先

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話：03-3506-5103（直通）

\* 報道関係者には報告書1部をお分けします。ご希望の方はお問い合わせください。